地域移行等の取組状況について

資料1－3

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　障害施策推進課

**■堺市障害者地域移行体制整備事業**

　○基幹相談支援センターへ委託して事業実施。

各区の基幹相談支援センターに地域移行コーディネーターを配置し、堺市内精神科病院で実施する茶話会、院内職員向け研修の支援を行うほか、個別ケース支援、市域向けの啓発研修を行っている。

※茶話会では、入院患者向けに地域生活に関する情報提供、ピアサポ―ターとの交流、病院外での地域の社会資源の見学等を行い、退院意欲の向上につながる取組みを行っている。

＊個別ケース支援　　2019年度4～9月の実績　　38ケース（うち移行済12ケース）

　　　　　　　　　　2018年度の実績　　　　　　53ケース（うち移行済20ケース）

＊患者向け茶話会　　2019年度4～9月の実績　　36回（うちピアの活用8回）

　　　　　　　　　　2018年度の実績　　　　　　65回（うちピアの活用15回）

＊院内職員向け研修　2018年度の実績　　　　　　2回

　　＊市域向け啓発研修（年1回）　2019年度は11月12日に実施

指定相談支援事業所や医療機関をはじめ、障害福祉に関わる方を対象とし、地域移行の新たな担い手を増やし精神障害者の方を地域で支える体制づくりをめざして、医療・福祉（基幹C・事業所）・行政（保健C）それぞれの立場から日々の支援の中で大切にしていることをお話頂き、参加者と共有するという内容で「地域移行勉強会～地域移行気になる人この指とまれ」と題した啓発研修を実施した。

**■退院促進支援会議**

○年２回開催（2019年度は10月25日、３月16日予定）

○関係機関の連絡調整や連携に資することを目的として開催

○構成員

＊堺市内精神科病院（５病院）　ケースワーカーを中心にOT、看護師も参加

　＊地域移行コーディネーター（基幹相談支援センター）

＊堺市　こころの健康センター、精神保健課、障害者支援課、障害施策推進課（事務局）

　○内容

＊行政から報告

＊障害者基幹相談支援センターから地域移行体制整備事業の実施報告

＊市内精神科病院から、茶話会、院内職員研修、地域移行支援の実施概要、地域との交流等の取組報告

＊意見交換